

大学院農学研究科生命機能学専攻応用生命化学コース
天然物有機化学教育分野（准教授）の募集

1. 対 象 者

- (1) 所属・職名 : 大学院農学研究科 生命機能学専攻 准教授 1名
教育組織 : 応用生命化学コース
- (2) 教育分野 : 天然物有機化学
天然資源の有効利用（農医薬品の開発、食品の機能解明）を目指し、低分子化合物を中心とした有用な有機化合物の単離、同定、さらに、生合成経路の解明に関する教育研究を行う。
- (3) 資格条件 : ア. 博士の学位を有する者
イ. 脂質、その他の天然低分子有機化合物を対象に、その生合成や機能の解析を目的とした化合物の分子設計およびケミカルバイオロジー研究に関する研究業績がある者
ウ. 決定後、できる限り速やかに着任可能な者
- (4) 雇用条件 : 給与は、月給制を適用する
- (5) 担当授業科目 : 大学院: 天然物有機化学（新設）、生命機能学特別セミナー（分担）、生命機能学先端研究（分担）、生命機能学演習Ⅰ（分担）、生命機能学演習Ⅱ（分担）、応用生命化学特別実験Ⅰ（分担）、応用生命化学特別実験Ⅱ（分担）、その他研究科共通科目（分担）
（旧課程の授業を担当することもある）
学 部: 生合成化学（新設）、応用生命化学概論（分担）、生命機能学基礎実験（分担）、生命機能学実験Ⅱ（分担）、卒業論文（分担）、応用生命化学セミナーⅠ（分担）、応用生命化学セミナーⅡ（分担）、その他共通教育科目、教職科目
（旧課程の授業を担当することもある）

2. 提 出 書 類

- (1) 履 歴 書 : 所定様式 1通
（所定様式は<http://www.agr.ehime-u.ac.jp/outline/inquiry>からダウンロードしてください。）
- (2) 研究業績等目録 : 学位論文—題目、年
著 書—書名（編、単著、共著、分担）、総頁数、著者など（分担項目、頁）、出版社、発行年
学術論文—全著者、年、題目、誌名、巻（号）、通頁
参考業績—学術論文に準ずるもの、特許・外部資金獲得・社会貢献等の実績
なお、学会発表は件数のみで可
教育実績—担当授業科目、場所、期間
※A4版横書きで作成のこと。
※学術論文は、目録に記載したもの全てについて別刷り又はコピーを1部ずつ添付すること。
- (3) 現在までの教育研究内容の要約（800字程度）
着任後の教育研究に対する抱負（800字程度）
- (4) その他参考となる資料

3. 応 募 期 日 : 平成29年6月23日（当日消印有効）

（書留等確実な方法を用い、当方から連絡する場合の宛先、電話番号及びメールアドレスを明記のこと）

4. 送 り 先 : 〒790-8566 松山市樽味3-5-7 愛媛大学大学院農学研究科長
（封筒に「天然物有機化学教育分野」と朱書のこと）

5. 選 考 方 法 : 一次：書類選考
二次：面接と、模擬授業あるいはセミナー
（但し、旅費等の経費は自己負担とする）

6. 問い合わせ先 : 農学部総務チーム 電 話 (089) 946-9803
F A X (089) 977-4364
e-mail: agrshomu@stu.ehime-u.ac.jp

7. 公募書類の送付先 : 所 定

[付 記]

コースの状況（平成29年4月1日現在）

現 員：教授6，准教授6，助教2 [うち 兼任教員：教授1，准教授1]
[うち 天然物有機化学教育分野 教員0]

- ※ 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。
なお、選考の結果、採用される方の氏名を愛媛大学ホームページで公表させていただきます。
- ※ 男女共同参画社会基本法の趣旨に配慮し、教員の選考を行います。